



新たな土地利用の方針～特性を活かした地域住民等主体の開発を促進

「沼津市 市街化調整区域における土地利用の方針(案)」が策定され、市街化調整区域(※1)で土地利用を図る手法の一つ「地区計画」の適用候補エリア7つが示されました。

本方針の策定により、地域住民等 主体で5ha(※2)以上の大規模開発を行える環境が整います。交通便利性の良さや周辺の土地利用状況といった地域の特性を活かした、土地の有効活用が期待できます。

「地区計画」の適用候補エリア

- ① 北西部地区(東椎路地区)
- ② (都)片浜池田線沿道ゾーン
- ③ 駿河湾沼津SIC周辺地区(東海大学跡地)
- ④ 大平地区
- ⑤ 原地区
- ⑥ 西浦地区
- ⑦ 足高北地区

② (都)片浜池田線沿道ゾーン



沿道ゾーンの利便性に優れた立地、流通業務機能や生産機能など、本市の新たな産業拠点形成に向けた土地利用を検討する。

⑤ 原地区



北西部地区(東椎路地区)
商業、医療・福祉、物流などの機能が集積する産業交流拠点として本市の魅力向上を図るために、新たな活力を生み出す都市機能の誘導や基盤整備を行うとともに、各機能を連携させることで、災害時には防災拠点となり得るよう土地利用を推進する。

のアクセス性が高まることで、土が連携・補完し周辺地域へサービスを提供できるよう沿道施設・観光・地域振興施設など

① 北西部地区(東椎路地区)



西浦地区

一帯の未利用地を活用し、市民や観光客に親しまれるレクリエーションの場や自然体験・学習ふれあいの場として、自然環境と共生した土地利用を検討する。

※1 … 市街化調整区域

人が住むためのまちづくり(住宅建設や生活インフラ整備などの開発)を行わないと定めた区域

※2 … ha (ヘクタール)

面積の単位 1ha = 10,000㎡
(100m四方の正方形の面積)

パブリック・コメント実施概要

公募内容：計画への意見・情報・改善案など
 閲覧場所：沼津市ホームページ、
 市役所(資産活用課・生活安心課)、
 市民窓口事務所、市立図書館
 募集期間：令和2年12月22日(火)
 ～ 令和3年1月25日(月)
 結果公表：令和3年2月上旬を予定



© SA-YA

沼津市個別施設計画

施設の利用状況、維持・運営コストの評価、
 改修・更新費用や時期、継続や廃止の方向性
 等が確認できます。ご参照・ご意見下さい。

令和3年度～28年度の期間における
 公共建築物の整備方針等を示した
 沼津市個別施設計画(公共建築物編)
 案について、令和3年3月の公表に
 向けた意見等の公募がされます。

計画ではコミュニティ・教育・文
 化・子育て・福祉・医療・スポーツ
 ・住宅・庁舎・消防・環境衛生など
 の公共建築物(347施設)について
 残すか(維持や建替)・無くすかの方
 向性が示されています。

公共建築物の整備方針への 意見や改善案を募集

「新総合体育館」令和5年1月の開館に向けた整備進行中

市役所東側(香陵運動場跡地)に建設
 する新総合体育館の設計が進んでい
 ます。年明けの設計完了後には施設
 や工事の概要に関する住民説明会を
 開催予定です。新立体駐車場は令和
 3年1月よりご利用いただけます。

スポーツアリーナ

3階 観客席(1,022席)、ランニングコース(約200m)
 2階 スポーツアリーナ(バスケ3面) 等
 1階 ピロティ駐車場(60台程度) 駐輪場(300台程度) 等

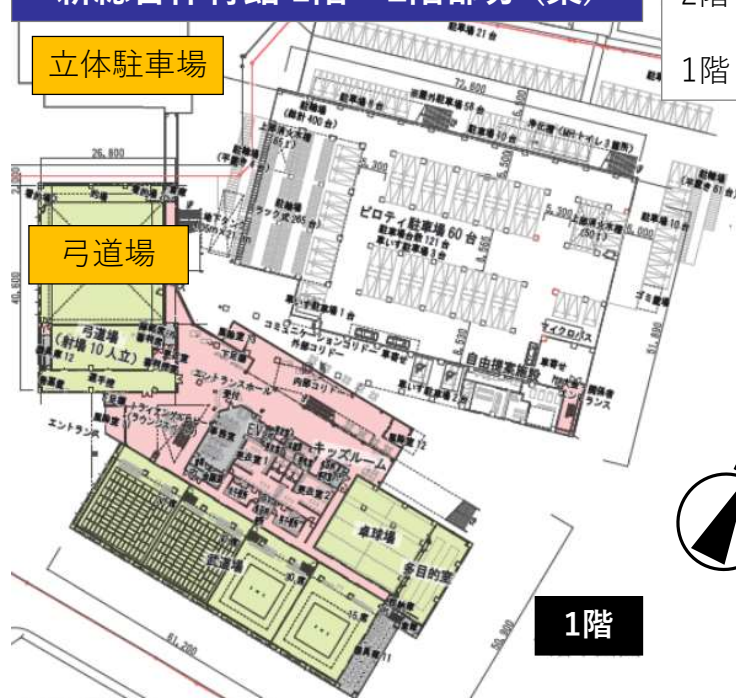
多目的アリーナ

3階 観客席(90席)
 2階 多目的アリーナ(バスケ2面)、多目的スタジオ、
 トレーニング室、体力測定室 等
 1階 武道場、卓球場、多目的室、キッズルーム 等

新総合体育館 1階・2階部分(案)

立体駐車場

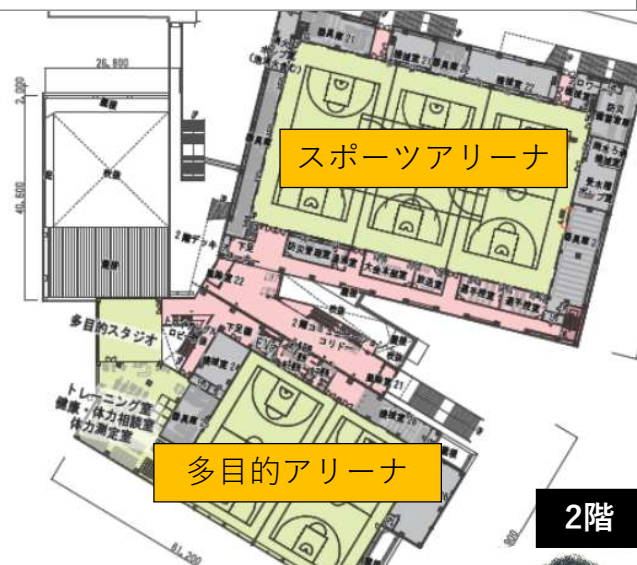
弓道場



1階

スポーツアリーナ

多目的アリーナ



2階

深田のぼるよりひとこと

公共建築物の整備方針については、施設の評価基準と配点や数字では表せない評価の記載に改善の余地ありと考えています。また、新総合体育館完成までの2年間設置される「工事仮囲い」を期間限定の市民参加型アートミュージアムとして活用できないかと考え、各所と情報交換しています。

